

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター だより

第197号 2020年10月号



開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



*** 秋になりました。アカトンボが舞い始めました ***

秋になりました。数はまだ少ないですが秋風(あきかぜ)に乗りアカトンボが優雅(ゆうが)に舞い始めました。

一般的(いっぱんてき)には、ウスバキトンボやショウジョウトンボを含(ふく)めて、体(からだ)の色(いろ)が赤色(あか)やオレンジ色(オレンジ)のトンボのことをアカトンボと呼(よ)んでいます(よ)が、狭(せま)い意味(いみ)では「トンボ科アカネ属(あか)」のことをさします。

アカアカネやナツアカネ、ヒメアカネなどアカネ属(あか)のトンボは日本(にっぽん)では21種類(しゅるい)確認(かくにん)されています。アカトンボといわれ(る)るトンボは季節(きせつ)や性別(せいべつ)によって色(いろ)や濃(こ)さが違(ちが)います。アカアカネはオス(お)の方が赤(あか)く、秋(あき)の深(ふか)まりととも(と)に赤(あか)色が濃(こ)くなります。

アカアカネやナツアカネなど(は)高い木(えだ)の枝(さき)の先(じめん)に体(すいへい)を地面(もくどう)とほぼ水平(すいへい)にしてとまること(た)が多いです。毎年(まいねん)、桶ヶ谷沼(うけがやぬま)の木道(きみち)にアカトンボ(あか)がとまるよう(たけざお)に竹竿(かんさつかい)を100本(いっぺん)ぐらいたて(なんとう)ます。10月18日(じゅうご) (にち)には、アカトンボ観(くわん)察(さつ)会(かい)を行(い)い一定(いってい)の時間(じかん)内(ない)で何(なん)頭(とう)のアカトンボ(あか)が竹竿(たけざお)の先(さき)にとま(ま)っているか(しら)を調(しら)べます。今年(ことし)は梅雨(つゆ)の長(なが)さや猛暑(もうしょ)の影(えい)響(きやう)な(の)か桶ヶ谷沼(うけがやぬま)で見る(み)ことができるトンボ(とんぼ)の数(かず)も種類(しゅるい)も例年(れいねん)より少(すく)なくな(な)っている(の)で今(いま)回(かい)の調査(くわさ)会(かい)の結果(けっか)を心(しん)配(ぱい)して(いま)います。その結果(けっか)は来(らい)月(げつ)号(ごう)で(お)知らせ(し)します。



アキアカネの移動

アカアカネ(あか)は6月(じゅうご)ごろ水田(すいでん)や沼(ぬま)・池(いけ)で羽化(うか)し、やがて山(やま)に向(む)かって集(しゅう)団(だん)で移(い)動(どう)します。7~8月(しちご)の暑(あつ)い時期(じき)を山(やま)の上(うへ)で過(す)ごし、体(てい)が成(せい)熟(じやく)した9月(げいじゆん)下旬(へいち)ごろ平地(へいち)に降(お)りてきます。この頃(ころ)麦(むぎ)わら色(いろ)だ(た)った胸(むね)体(たい)が赤(あか)く変(へん)化(か)して(いま)います。アカアカネ(あか)の多(む)くは群(ぐん)れをな(な)して長(ちやう)距(きょ)離(り)移(い)動(どう)する(し)ことが知(し)られて(お)り、マ(ま)ーキ(き)ン(ん)グ(ぐ)調(てう)査(さ) (とら)ま(ま)え(え)た(た)と(とん)ぼ(ぼ)の(の)翅(し)に(に)捕(とら)ま(ま)る(る)場(ば)所(じょ)、月(げつ)日(にち)



などを記入して放す)では数十km移動したという記録があります。ナツアカネなどもアキアカネほどではありませんが移動します

オレンジ色のウスバキトンボも移動します。ウスバキトンボは日本のはるか南からやってきて短期間で世代交代(卵⇒ヤゴ⇒成虫)を繰り返しながら北へ北へと移動し、冬に死んでしまいます。野原で群れをなして飛んでいるのはウスバキトンボが多いようです



ウスバキトンボ

黒いトノサマバツタの幼虫が・・??

9月上旬、ビジターセンターの近くの方から「黒いトノサマバツタの幼虫を捕まえました。珍しいのでセンターで紹介してください。」とのお話があり、飼育箱で飼育することにしました。

トノサマバツタは環境・気候の変化により特定の場所で生息数が急激に増える(密になる)ことがあります。そうとなぜか緑色ではなく黒や褐色のバツタがたくさん発生するようになります。また翅が長くなるようです。このような特徴を「群生相」といいます。今年の長雨や猛暑などの異常気象がもたらした黒いバツタなのかもしれません。



黒いトノサマバツタの幼虫



普通のトノサマバツタの幼虫

羽化すると



黒っぽいトノサマバツタ成虫



普通のトノサマバツタ成虫

数日後、羽化して黒っぽい成虫になりました。自然とは不思議なものです。

自然との触れ合いを

《行事予定》

アカトンボ観察会

* 日程 10月18日(日) 13:30~15:30

* 場所 桶ヶ谷沼周辺

* 対象 一般(小学生は保護者同伴で。ただし、新型コロナウイルス感染拡大予防対策として引率は1人までとしてください。また、未就学児の参加はご遠慮ください)

* 内容 アカトンボの種類や生態、区別の仕方の講義を受けた後、沼でアキアカネなどのアカトンボの観察を行います。

* 服装・持ち物 マスク着用、帽子、長袖・長ズボンで野外活動ができる服装、水筒、タオル、メモ用紙、長靴、軍手(または手袋)、カメラ、虫眼鏡(ある方)

* 備考 新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になることがあります。

☆ 新型コロナウイルス感染拡大予防対策として参加人数は20人までとし、先着順とさせていただきます。

◎ 次のセンター行事は12月13日(日)9:30~11:30「いろいろな工作教室」を予定しています。参加人数は先着15人までとします。

どなたでも参加でき、参加費は無料です。申し込みは直接電話やFAXでビジターセンターへ